

No.614 (改題574号)
2022年
12月14日(水)

新社会兵庫



週刊 新社会

発行所: 新社会党
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-10 三成工業ビル3F
TEL. 03(6380)9960 FAX. 03(6380)9963

新社会党兵庫県本部 神戸市中央区中山手通5丁目2-3 ☎078(361)3613 FAX078(361)3614 毎月第2、第4水曜日発行 購読料月400円(1部200円)郵便振替:01120-7-16805

関生支援

労働組合つづしを許さない 「兵庫の会」が総会と映画上映



映画では厳しい弾圧の中での勝利判決の報告も行われた=11月30日、中央区文化センター

全日本建設運輸連帯労働組合関西地区生コン支部(関生支部)にかかられた異常な刑事弾圧事件(関西生コン事件)は労働組合・労働運動そのものを破壊しようとする攻撃だとして、関生支部と連帯し支援を届けようとして、2020年10月30日に結成された「労働組合つづしを許さない兵庫の会」は11月25日、中央区文化センターで第3回総会を開いた。総会には会場からあふれるほどの100人余りが参加し、第1部の総会議事のほか、第2部ではドキュメンタリー映画『ここから』(関西生コン事件)と私たちが上映や闘いの現場からの報告、裁判の現状報告などが行われた。

映画『ここから』を上映

総会第1部の冒頭、「兵庫の会」の立ち上げを中心的に担った小西純一郎さん(ひょうごユニオン事務局)が9月に急逝したことを受け、参加者全員で黙とうを捧げた。呼びかけ人代表として岩佐卓也さん(専修大学経済学部教授)があいさつ。「検察官が取り調べ、連帯労働組合をどんどん削るという組合切り崩しの発言をしたことが明らかになっている。検察の人權

無視を許さないために裁判に勝たなければならぬ」などと訴えた。昨年11月の第2回総会からの活動経過報告や活動方針の提案では、関生支部への攻撃は他人事ではなく、労働者全員にかげられた攻撃であることが強調され、「兵庫の会」の強化・拡大をはかる方針案などが確認された。また、「呼びかけ人」を「共同代表」と改めることも確認された。共同代表は、赤松範夫(弁護士)、岩佐卓也(専修大学経済学部教授)、上原康夫(弁護士)、碓氷良介(全港湾神戸支部委員長)、岡崎進(ひょうごユニオン委員長)の5氏。第2部で上映された映画『ここから』では、ストなどを威力業務妨害の罪で逮捕し有罪とする国家権力と司法による不当

柳澤協二さんが講演 11・30憲法集会を開催

岸田政権が「防衛力の抜本的強化」の名のもと、軍事費のGDP比2%、敵基地攻撃能力の保有をも打ち出して「戦争する国」づくりにつき進むとするなか、「戦争させない、9条壊すな!総がかり行動兵庫実行委員会」は11月30日、神戸市内で憲法集会を開いた。オンラインで生配信もされた。集会では、「戦争不安時代を生きる キーワードは「戦争回避」と題して柳澤協二さん(元内閣官房副長官補―安全保障・危機管理担当)が講演した。

柳澤さんは、ウクライナ戦争、台湾有事危機、北朝鮮のミサイル発射などで日本人に戦争不安がもたらしている。私には何も悪いことをしてない。権力に負けたくない。全国の労働者がストを当り前にできる社会にしていきたい」と力強く決意を表明した。関生支部の湯川裕司委

総がかり行動兵庫実行委員会

高まるなか、「戦争に備える」「戦争を回避する」の2つの処方箋が必要であること、そして、戦争への備えとは? 戦争をどう回避するのか? 何を守るのか? と問題の提起を行い、話を進めた。ほんとうに戦争の危機を感じているとして、守るべきは70年以上にわたって1人の戦死者も出さなかったという状況だと、敵基地攻撃など抑止力を

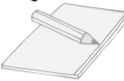
めぐる現在の暴走する論議を戒め、外交努力をはじめ徹底的に戦争を避ける努力の必要性を強く説いた。そして、「憲法とは非戦の国家像」として、紛争解決外交を謳う憲法前文の普遍的な理念の意義を強調した。

講演後、事務局から来年5月3日の「5・3兵庫憲法集会」の開催要項が発表され、1万人集会の再現を、との呼びかけが行われた。

党部 新社会兵庫 2023新春の集い(講演会)
2023年1月17日(火) 18時30分
中央区文化センター・多目的ルーム
講演「区議選のネットワークづくり どう選挙を闘ったか」
水原雪絵さん(東京・葛飾区議)

福良港は鳴門海峡に面した淡路島南端の湾内にある天然の良港で、画のよさに洲崎から延びる防波堤に護られて在る。淡路側からのうずしお観潮船はここから出る。400ト級の帆船を模した大型観潮船「威臨丸」と「日本丸」の2隻が交互に周航し、1時間で往復する。

ひょうご(135) 描き歩き



福良港

(南あわじ市)

この乗船場の向かいに淡路人形浄瑠璃の常設館である淡路人形座がある。鳴門大橋が一望できる丘の上には巨大な玉葱のオブジェのある「うずの丘大鳴門橋記念館」が橋の開通と同時に建てられ、その館内に渦潮発生を映像で解説するうずしお科学館をもつ。もちろん福良港は貨物港や漁港とし



講演する柳澤協二さん

柳澤さんは、ウクライナ戦争、台湾有事危機、北朝鮮のミサイル発射などで日本人に戦争不安がもたらしている。私には何も悪いことをしてない。権力に負けたくない。全国の労働者がストを当り前にできる社会にしていきたい」と力強く決意を表明した。関生支部の湯川裕司委



「戦争回避」こそがキーワードだと訴えた柳澤協二さん=11月30日、神戸市中央区

水脈

師走入る や急に寒さが襲ってきて本格的な冬の到来だ。北半球では冬の季節の中でのサッカーのワールドカップ開催だが、かつての「ドーハの悲劇」を消し去ってくれるような「ドーハの歓喜」をうみ出したサムライブルーの活躍に、熱心なサッカーファンでなくても沸き立っていた。耳慣れなかった「ジャイアントキリング」なる言葉も今回を機にさらに広がることだろう。そのジャイアントキリングを2度もやってのけた快挙は世界各国で驚きとともに絶賛され、中国でもネットメディアは「日本代表はアジアの光だ」とほめ称えたと報道されている。だが、日本代表のスペイン戦での奇跡的な逆転勝利に酔った同じ2日、自公両党は、日本の防衛政策を根本的に転換させる敵基地攻撃能力を保有することについてあっさり同意をしてしまった。翌3日の朝刊1面にはこの2つの記事が大きく並んだ。今後は年末の安保関連3文書の改定で敵基地攻撃能力の保有を明記し、攻撃的な武器の開発・配備が進められていくことになる。スポーツでは中国からも称賛された国が、政治では「戦争する国」へと顔を変え、他国に軍事的脅威を与えていく国となるのだ。許してはならない。



# 「日本社会が危ない」 前川喜平さん講演会

## 市民と野党の長田共同アクションが開催

「市民と野党の長田共同アクション」が主催する前川喜平さんの講演会が11月20日、神戸市長田区内で開かれた。会場が満席となり、舞台の上にも座席を設置するほどの盛況となった。

テーマは「日本社会が危ないー教育行政・旧統一教会の問題点と憲法」。前川さんは「どこから話



安倍政権下での教育への介入などについて詳しく語った前川喜平さん＝11月20日、神戸市長田区

していいのかわからないタイトルですが」と切り出し、安倍元首相の国葬問題から話を進めた。哀悼の強制で良心の自由を奪い、法の下の平等に反する国葬の違憲性を批判し、国葬の中で自衛隊が演奏した曲が旧陸軍・海軍の英霊を称え、国家神道の歌詞を持つ曲であったことも指摘した。

教育をめぐるのは、過去の歴史教育の反省から従軍慰安婦のことを掲載するようになった歴史教科書の使用が始まった1997年がターニングポイントだったとして、その後の安倍氏ら右派政治家や学者らの猛烈な反発から教科書検定の強化が始まってきた経過や、安倍政権による教育再生会議の設置、教育基本法改悪、さらには第2次安倍政権下での教育へのいっそうの介入による右傾化に言及。「教育勅語」の教材としての使用の容認、道徳の教科化をめざす「わたしたちの道徳」という国定教科書の全員配布などのことを紹介した。さらに地方教育法の改悪による首長の教育への介入の強化も問題視した。

また、旧統一教会と自民党の癒着の問題では、

# 水平社創立100年から学ぶ

## 朝治武さんが講演

### 第29回部落解放北播研究集会 11・20 西脇

青少年健全育成基本法や家庭教育支援法の制定への働きかけなど政策的な癒着と影響を指摘した。

来賓の部落解放同盟兵庫県連合会・坂本三郎委員長の挨拶では、不当逮捕からまもなく60年になる狭山事件の第3次再審闘争が事実取り調べの実現に向けて山場を迎えていることが報告された。

集会では、朝治武さん(大阪人権博物館「リバティおおさか」館長)が「全国水平社創立100年から学び、伝えること」と題して講演した。朝治さんは高校入学まで部落出身だということを知らず、高校2年の夏に福岡で開催された集會に参加して部落解放運動に目覚めたという。

朝治さんは、全国水平社創立大会で実際に配布された水平社宣言や綱領、決議などの資料を基に、水平社創立の思いを丁寧に解説。「人の世に熟あれる水平社宣言はあまりにも有名だが、文字を追っ



朝治武さんが「水平社創立100年から学び、伝えること」と題して講演した＝11月20日、西脇市

てじっくりと吟味していくことで、水平社創立大会に向けた当時の参加者の熱い思いが伝わってくるようであった。そこには、生活改善運動や差別糾弾など、人間を尊重する集団運動の重要さが記載されているという。また、自尊心や自己肯定感など、最近になってよく取り上げられる言葉の精神が、100年前の直

ちの仲間が同様に調査の趣旨を問いつけた際、「ユニオン運動を応援する立場で記事にする」と答えたそうだが、こんな記事になるなら協力しなければ良かったらば良かったら行政から財政面でサポートを受ける時点を、ユニオンの活動が変質してしまうことが懸念されると言わなければならない。

# 地域ユニオン あちこちあれこれ

10月17日の神戸新聞朝刊の3面に「企業外労組7割が運営難」といった見出しの記事が掲載され

## 「企業外労組7割が運営難」という記事

た。ここで言う企業外労働組合とは「組合のない会社で働く人でも個人で加入できる組合のこと」、「合同労組」「ユニオン」とも呼ばれる、といった注釈が添えられて

「運営資金が足りない」といった回答が多かったことが記事のネタにされている。

同時に、アンケートに回答した63団体の仲間が

「運営資金が足りない」といった回答が多かったことが記事のネタにされている。第1に、この記事は企業外労組の運営面での課題に関して一面的にしか捉えていない。各団体は第2に、アンケートの手法に問題がある。私

足といった課題を抱えながらも状況に適応した運営を続けている。「労働組合運動が何年もの間、困難さを抱えるなかで、ユニオン」

い止めなどの監視役として位置付け、法整備した上で、財政面でサポートしてもよいのではないかと述べているが、言うまでもなくユニオンは行政から独立した存在である。行政から財政面でサポートを受けた時点で、ユニオンの活動が変質してしまうことが懸念されると言わなければならない。

第3に、記事が引用している専門家のコメントがお話にならない。「行政はユニオンを不当な雇

# 2022年ぴいふる年末商品ご案内

年末年始の準備は進んでいますか？一括配達受け付けは終了しましたが、カニすきセットやふぐ鍋セットは宅配便利用で年明けまで受け付けています。3年ぶりに会える、そんな年末年始の食卓にもご利用ください。

**カニすきセット**  
(専用出汁付き)  
3L・5肩(1.3kg) **11,000円**  
上すきポーション3L(1.0kg) **10,000円**



**兵庫特産品3年とらふぐ鍋セット**(淡路島/若尾水産)  
(冷凍でお届け)  
2人前 **5,940円** 3~4人前 **8,640円**



**セット内容**  
とらふぐ鍋用(上身・アラ)  
とらふぐ湯引き皮  
ヒレ酒用ひれ  
ポン酢・もみじおろし

## 刺身用冷凍ホタテ貝柱 販売断念のお詫び

例年大好評をいただいていたホタテ貝柱。先月もご案内し、チラシ印刷まで済ませた段階で、卸業者から入荷断念との連絡が入りました。夏ごろから中国業者、大手商社などの間で漁協ごとの買い占めが行われてきた結果、生産も間に合わず、従来の手ごろな価格では入手できないことが原因とのことでした。弊社と地元の小さな業者では太刀打ちできないことから断念致しました。楽しみにされていた皆様にご理解のほどお願い致します。

●宅配料金は、商品、個数、送付地域により変わります。詳しくはチラシを参照していただくか、ぴいふるにお問い合わせください。  
●繁忙のため、12月31日～1月5日の期間は、指定日にお届けできない場合がありますので、ご遠慮ください。

(有)ぴいふる  
078-531-0135

# おんなの目

大した変化はないが忙しく、気が付くのが例年だ。しかし今年も毎月のカレンダーをめくると、合せて当面する課題が次々に現れた。時間と勝負も含めて「走った」。

これは、党の委員長としての振り返りだが、1人の人間としては、もう一度自分の拠って立つところを確認させられた1年だった。

2月、新社会党大会で夏の参議院選挙の候補者に決定されたのは私の次女だ。党兵庫本部の専従職員とは言え、かつてのように学生運動や職場の青年運動などを経験し、その能力をかわれて専従者になったわけではない。引きこもる生活を経て、半年間のアルバイトの後、正式採用。県本部の先輩や各総支部の財政担当者の皆さんにゆっくと付き合ってもらって学び育ってきた人間である。

娘が苦しんでいた10年近くは、親の私自身が「何故、どうして? どうすればいいのか」と自問していたし、カウンセリングに親子共に通い、少しは力が抜けて会話できるようになっても、仕事探して自己否定する姿を見てみると、無理をさせてはいけないという思いが消えたことはなかった。しかし、彼女は党の中期政策論議を通して自分が求めていることがはっ

きりしたのだろうと思う。普遍的な人間の権利として、①生涯を通じて人間らしく生き続けること、②ひとりひとりを単位とした(社会保障や税制など)制度に改めること、③ひとりひとりには給付を受ける権利において平等であること。この方針を打ち出した党に「お母さん、新社会党をなくしたらあかんよ。ちゃんと頑

## 私の2022年を振り返る

「家族を養う」男性たちにとって、女性は「力がない」「補助的」な存在だった。今に至る家族単位制度を認めてきた背景だ。パワハラやセクハラがはびこる社会の背景でもある。私の活動の原点は、職場の女性差別に直面した当時、目指す方向を教えてくれた憲法の権利条項だった。その憲法が標的にされている。就職氷河期のように泣かされる若者を生む社会を再来させないために生きることを確認する1年となった。

候補者を引き受けた彼女は「女・シングル」それでも生きていける社会、家族単位から個人単位へ」を訴えたが、何故そう思うのかという具体的な訴えは、彼女が20年間抱え込んだ悩み、また、そこから動けるようになった日々の全てだった。嘘がなかった。人間として強



(岡崎宏美)

### 「中国「残留日本人孤児」を支援する兵庫の会」 明石日本語教室 10周年記念誌

同誌実行委員会編発行/無料(送料は必要。乞カンパ)

「父は私の養父に100元あげました。養母は子供ができてから私をひどくいじめました。ストロブの棒で肩を殴り、いつも酸っぱくなった残りの物を食べました。」(Mさん)

「私はお母さんに連れられて収容所に入りました。寒くて食べ物もなく次々と人が死んでいきました。そこでお母さんは赤ちゃんを産みました。死産でした。そして気が付くとお母さんは息を吐いていなかった。」(Aさん)

「母が日本人である私には希望はどこにもありませんでした。選挙権もなく、やりたいことが自由にできない人生でした。国交が回復しても母のように敗。戦時13歳以上だった女性は残留婦人と呼ばれて本人の意思で国際結婚したのだからと、なかなか帰国を認めて

## 本棚

### 「残留孤児」問題の今の課題も示す

です。明舞団地など神戸市西部や明石市周辺に多く住んでいます。2012年、彼らのための日本語教室が開設されました。この冊子はその記録をまとめた10周年記念誌です。この度4年がかりでやっと完成しました。

◇

現在、日本語教室に通うのはほとんどが「残留孤児」「残留婦人」の2世代です。2世には国から何の支援もありません。日本語教室も1世がいなくなればその財政的な裏付けがなくなり教室の存在そのものが危うくな

## ドント・ウォーリー・ダーリン

現実か悪夢か。一度入れば抜け出せない、恐怖と欲望が入り乱れる「ユートピアスライラー」という全く新しい世界観を作り上げた作品である。

ハンサムで優しい夫、フレンドリーな隣人と上司、きれいに整備された住宅街。家事を丁寧に仕上げた後はプールサイドで主婦同士の井戸端会議。

理想の暮らし、完璧な人生。現在にも未来にも心配することなど何もない。物語は、そんな日常に強烈な違和感を覚えた女の葛藤を描く。

物語は、完璧な人生が保障された砂漠の中の街・ヒクトリーで始まる。アリスはそこで、愛する夫ジャックと物質的にも精神的にも豊かで幸福な生活を送っていた。ここでは食事も酒も家電も家具も何もかも一流のものが何でも買える。この街の人々は、誰もがうらやむ完璧なライフスタイルを手に入れたのだ。しか

し、街には4つのルールがあった。①夫は働き、妻は専業主婦でなければならぬ②パーティーには夫婦で参加しなければならぬ③夫の仕事内容を聞いてはならない④何があっても街から勝手に出てはいけない。

ある日、アリスは隣人が赤い服の男たちに連れ去られるのを目撃する。以降、彼女の周りで頻繁に不気味な出来事が起きるようになる。連日わたる奇妙な体験により、彼女には今見ているものが幻覚なのか、現実なのかわからなくなっていく。



をきっかけに崩れはじめた時、夫も含め自分のまわりには味方がいないことに気づくアリス。真実を

## シネマランド

### 現実か悪夢か、恐怖と欲望が交錯するスリラー

求めてもがくうち、潜在意識の奥に封じ込められていた記憶が少しずつ戻り始める。自分はいったい何をされたのか、本当の自分は何者だったのか。そして夫は誰なのか。

現実社会においても、メタバース(インターネット上に存在する仮想的な空間)は今や巨額の市場価値があるという。もはや仮想空間は、映画や小説といった絵空事の世帯ではなく、実際に商品として売買されているのである。そんな社会の流れに対し、現実からヴァーチャルな世界へ逃げ込もうとする人々に、この映画は警鐘を鳴らしているといえる。

(直)

監督 11オリビア・ワイルド  
2022年ノア  
メリカ/123分